

(抜粋)

須崎市小中学校 統合計画

【改訂版】

令和4年12月

須崎市教育委員会

[市内小中学校の現状]

令和4年5月現在

区分	規模	学級数		学校名
小学校	過小規模	複式	3 学級	南小学校
			4 学級	新莊小学校、安和小学校
			5 学級	上分小学校、吾桑小学校
	小規模	6 学級		須崎小学校、浦ノ内小学校
	適正規模	1 2 学級		多ノ郷小学校
中学校	小規模	3 学級		浦ノ内中学校、南中学校、上分中学校
		6 学級		朝ヶ丘中学校、須崎中学校

【参考】1 学級編成の基準（特別支援学級を除く）

小学校	・ 同学年の児童で編成する学級 ・ 2 の学年の児童で編成する学級（複式学級）	・ 35 人（R2 年度・小学 1 年生から段階的に移行） ・ 16 人（1 年生を含む学級は 8 人）
中学校	・ 同学年の児童で編成する学級 ・ 2 の学年の児童で編成する学級（複式学級）	・ 35 人 ・ 16 人

●公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律

●公立義務教育諸学校の学級編成の基準に関する規則【高知県教育委員会】

3. 学校の通学条件

国の示す通学条件の基準では、通学距離は小学校でおおむね 4 キロメートル、中学校でおおむね 6 キロメートル以内とされています。また、通知においては、スクールバスや公共交通機関を活用して通学時間をおおむね 1 時間以内とされています。

4. 統合によるメリット・デメリット

小規模校、統合校ともにメリット・デメリットがあります。主なものは次のとおりです。

1. 須崎市の中学校の状況

(1) 生徒数の推移

本市中学校の生徒数は、下記のとおりです。全国的な少子化傾向以上に大幅な減少を示しています。

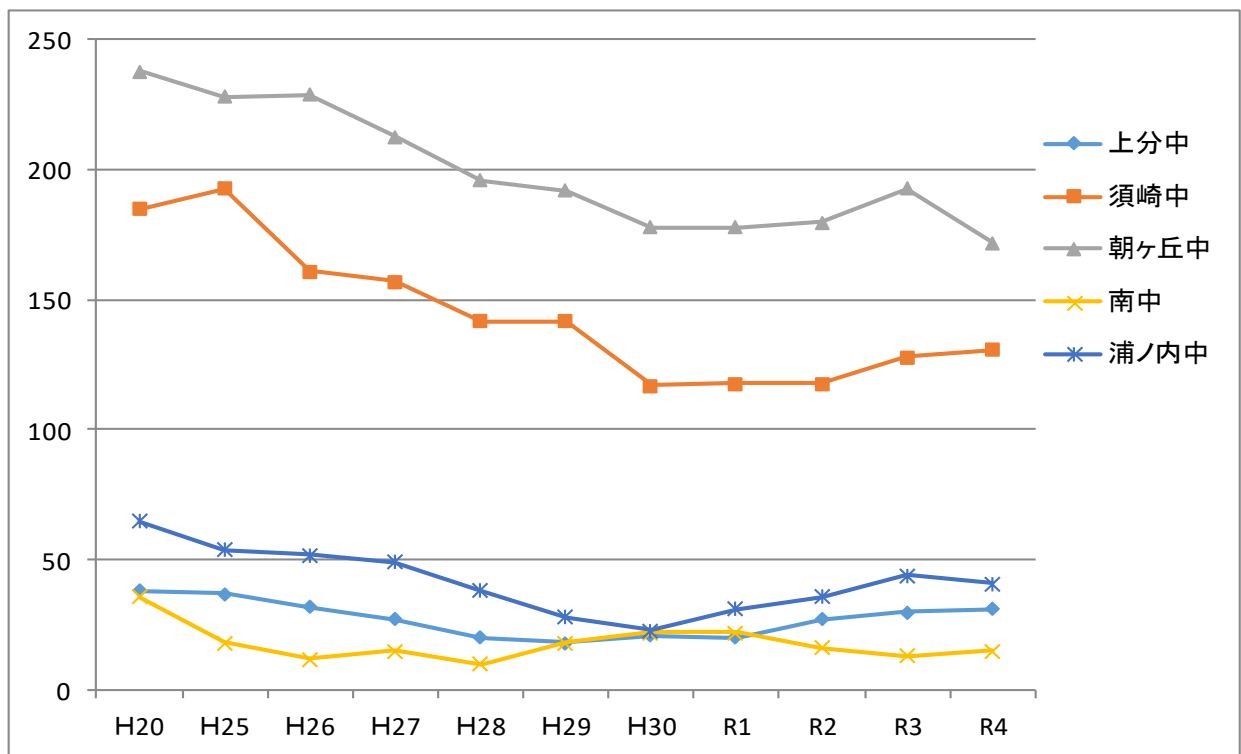
●中学校生徒数の推移

※いずれも5月1日現在の生徒数

	生徒数（人）			減少率 （％）
	S63	R4	減少	
中学校	1,490	390	1,100	73.8

須崎市内の児童生徒数の推移

	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
上分中	38	37	32	27	20	18	21	20	27	30	31
須崎中	185	193	161	157	142	142	117	118	118	128	131
朝ヶ丘中	238	228	229	213	196	192	178	178	180	193	172
南中	36	18	12	15	10	18	22	22	16	13	15
浦ノ内中	65	54	52	49	38	28	23	31	36	44	41
合計	562	530	486	461	406	398	361	369	377	408	390



2. 中学校の統合

(1) 現状

中学校における令和4年度の生徒数は以下のとおりです。

5校を適正配置計画にあてはめると3校が60人以下となります。生徒数の推移を見ても、令和3年度をピークに減少傾向となっています。

令和4年5月1日現在

浦ノ内中	南中	朝ヶ丘中	須崎中	上分中
41人	15人	172人	131人	31人

(2) 統合方針

(1)の現状等を踏まえ、次の方針とします。

①浦ノ内中学校、南中学校、上分中学校は統合を検討すべき基準を下回るため、朝ヶ丘中学校へ統合します。

②須崎中学校は、統合を検討すべき基準以上であり、現状のままとします。

【2校に再編】

①「朝ヶ丘中学校＋浦ノ内中学校＋南中学校＋上分中学校」を統合 【場所】現：朝ヶ丘中学校
②「須崎中学校」（当面の間継続）

※今後も、生徒数が60人未満となる状態が連続して3年以上続くことが見込まれる学校は、統合を行う。

(3) 統合後の学校のクラス数

上記の統合方針を、法律等で定めている「1 学級の生徒数 35 人」を基準として算出したクラス数は、次のようになります。

※クラス数は普通教室のみ。別途、特別支援学級の配置が必要。

①令和 4 年度の生徒数で試算

No.	項目	1 年	2 年	3 年	計	備考
①	人数	73	104	82	259	朝ヶ丘中＋浦ノ内中＋ 南中＋上分中
	クラス数	3	3	3	9	
②	人数	42	41	48	131	須崎中
	クラス数	2	2	2	6	

②令和 8 年度の想定

※令和 4 年度の児童生徒数で試算

No.	項目	1 年	2 年	3 年	計	備考
①	人数	75	79	73	227	朝ヶ丘中＋浦ノ内中＋ 南中＋上分中
	クラス数	3	3	3	9	
②	人数	25	33	29	87	須崎中
	クラス数	1	1	1	3	

※②は私学進学率 15%で推計

参考：統合を検討すべき基準【須崎市学校適正配置計画】

1 学年あたり	1 学校あたり
20 人未満	3 学級（60 人）未満

(4) 統合の目標年度

中学校の統合目標年度は、次のとおりとします。

その間、各学校及び地域との協議を踏まえ、より充実した教育環境の整備と通学方法等、必要な調整に努めます。

■中学校：令和 8 年度に 2 校で開校する。

1. 須崎市の小学校の状況

(1) 児童数の推移

本市小学校の児童数は、下記のとおりです。中学校と同様、全国的な少子化傾向以上に大幅な減少を示しています。

●小学校児童数の推移

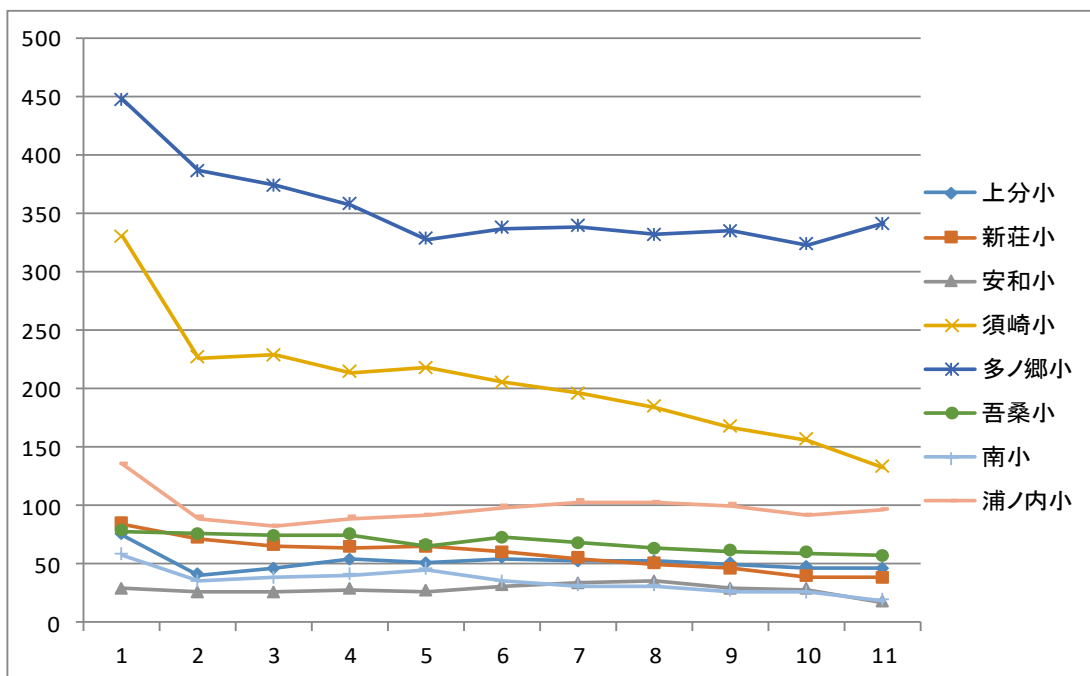
※いずれも5月1日現在の児童数

	生徒数（人）			減少率 （％）
	S63	R4	減少	
小学校	2,524	759	1,765	69.9

須崎市内の児童生徒数の推移

	H20	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
上分小	75	41	46	54	51	55	52	52	50	47	46
新莊小	84	72	66	64	65	60	55	50	46	39	38
安和小	29	26	26	28	27	31	34	35	29	28	17
須崎小	330	226	229	214	218	205	196	184	167	156	133
多ノ郷小	447	386	374	357	328	337	339	332	335	323	341
吾桑小	78	76	74	75	66	73	68	63	61	59	57
南小	58	35	38	41	45	35	31	31	27	26	19
浦ノ内小	135	89	82	89	91	98	103	102	100	91	96
合計	1,236	951	935	922	891	894	878	849	815	769	747

※H20は横浪小との合計



2. 小学校の統合

(1) 現状

小学校における令和4年度の児童数は、以下のとおりです。

8校を適正配置計画にあてはめると、4校が54人以下となります。

令和4年5月1日現在

浦ノ内小	吾桑小	南小	多ノ郷小	須崎小	新莊小	安和小	上分小
88人	56人	20人	331人	153人	36人	29人	46人

(2) 統合方針

(1)の現状を踏まえ、次の方針とします。

- ①南小学校は統合を検討すべき基準を下回るため、多ノ郷小学校へ統合します。
- ②新莊小学校、安和小学校、上分小学校は統合を検討すべき基準を下回るため、3校での統合とし、上分小学校へ統合します。
- ③須崎小学校は統合を検討すべき基準以上であり、また、近隣に広い避難場所が確保されていることから、現状のままとします。
- ④吾桑小学校は統合を検討すべき基準以上であり、現状のままとします。
- ⑤浦ノ内小学校は統合を検討すべき基準以上であり、現状のままとします。

【5校に再編】

①	「多ノ郷小学校＋南小学校」を統合	【場所】現：多ノ郷小学校
②	「新莊小学校＋安和小学校＋上分小学校」を統合	【場所】現：上分小学校
③	「須崎小学校」 (継続)	※近隣に広い避難場所あり
④	「吾桑小学校」 (継続)	
⑤	「浦ノ内小学校」 (継続)	※統合済み

※今後も、児童数が54人未満となる状態が連続して3年以上続くことが見込まれる学校は、統合を行う。

(3) 統合後の学校のクラス数

上記の統合方針を、法律等で定めている「1 学級の児童数 35 人※」を基準として
算出したクラス数は、次のようになります。 ※R2 年度・小学 1 年生から段階的に移行

①令和 4 年度の児童数で試算

No.	項目	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	備考
①	人数	56	52	53	63	59	68	351	多ノ郷小+南小
	クラス数	2	2	2	2	2	2	12	
②	人数	21	22	11	20	14	23	111	新莊小+安和小 +上分小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
③	人数	23	24	26	25	23	32	153	須崎小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
④	人数	6	13	11	9	5	12	56	吾桑小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
⑤	人数	14	13	16	13	17	15	88	浦ノ内小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	

②令和 8 年度の想定 ※令和 2 年度児童数及び住民基本台帳で試算

No.	項目	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	備考
①	人数	44	39	54	48	57	55	297	多ノ郷小+南小
	クラス数	2	1	2	2	2	2	11	
②	人数	16	18	21	18	27	22	122	新莊小+安和小 +上分小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
③	人数	14	17	13	18	20	22	104	須崎小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
④	人数	8	9	11	14	6	11	59	吾桑小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	
⑤	人数	8	9	10	13	16	14	70	浦ノ内小
	クラス数	1	1	1	1	1	1	6	

参考：統合を検討すべき基準【須崎市学校適正配置計画】

1 学年あたり	1 学校あたり
9 人未満	6 学級（54 人）未満

（４）統合の目標年度

小学校の統合目標年度は、次のとおりとします。

その間、各学校及び地域との協議を踏まえ、より充実した教育環境の整備と通学方法等の調整に努めることとします。

■小学校：中学校統合の後、３年後を目途

（５）統合校での教育内容

小学校においても、「たくましく、心豊かな人づくり」を目指した学校づくりに取り組みます。

現在の教育方針を基本として取り組みを充実していきますが、具体的な教育内容は中学校の統合後を目途に示すものとします。

（６）統合計画の見直し

目標年度までに児童数が大幅に減少するなど、現時点と状況が変化した場合は、須崎市学校適正配置計画を基準として、統合計画の見直しを行います。